

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年02月27日

計画の名称	鴻巣市における安全・安心のまちづくり計画（防災・安全）（第2期）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	鴻巣市											
計画の目標	市民の生命・財産に直結するあらゆる災害事象に対し、「市民の生命と財産及び災害から市民の保護を目的とした、安全・安心な防災都市づくり」に資する事業を推進することを目指す。 起こり得る災害に迅速・的確に対応するために、防災上課題のある地区において、消防活動困難区域の解消及び災害時の避難路の整備、指定避難所の機能の確保、並びに市営住宅の外壁改善工事等の施策を実施することにより、安全・安心のまちづくりを推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	695	A	695	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成31当初	平成33末	H35末
1	指定している地区計画の地区施設道路（5地区）を整備する。 地区施設道路整備率 供用開始地区施設道路 延長（m） / 整備必要地区施設道路 延長（m）	54%	67%	79%
2	指定避難所（市内小学校）への災害用マンホールトイレ（衛生対策）、屋外照明設備（安全対策）を設置する。 指定避難所（市内小学校）における、機能拡充施設（マンホールトイレ・太陽光パネル照明灯）の確保率 施設設置済小学校（箇所） / 施設設置対象小学校（箇所）	42%	47%	52%
3	市営住宅の外壁改善工事を実施する。 維持管理予定の市営住宅における、外壁改善工事を実施した割合 実施済み市営住宅棟数（棟） / 実施必要市営住宅棟数（棟）	0%	14%	29%
4	市内住宅耐震工事を実施する。 市内住宅耐震化率 （旧耐震基準のうち耐震性有建物棟数 + 新耐震基準以降の建物棟数） / 市内建物棟数	85%	90%	95%
5	危険個所の歩道を整備する。 歩行者が安全に通行できる割合 改善済み必要路線延長（m） / 改善必要路線延長（m）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	鴻巣市	直接	鴻巣市	-	-	都市防災総合推進事業	地区公共：5地区13路線、防 災まちづくり拠点：指定避難 所(2小学校)マンホールト イレ整備・太陽光パネル照明 灯整備	鴻巣市						186		策定済	
												小計						186		
地域住宅計画に基づく事業	A15-002	住宅	一般	鴻巣市	直接	鴻巣市	-	-	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等ストック総合改善 事業	鴻巣市						392		策定済	
												小計						392		
住環境整備事業	A16-003	住宅	一般	鴻巣市	間接	民間	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	住宅・建築物の耐震診断および改修等	鴻巣市						2		-	
												小計						2		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-004	道路	一般	鴻巣市	直接	鴻巣市	市町村	交安	市道A 1004号線整備事業	歩道整備 L=60m	鴻巣市						115	-	
											小計						115		
											合計						695		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
鴻巣市社会資本総合整備計画事業事業評価委員会により事後評価を実施する。	令和6年2月
	公表の方法
	鴻巣市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・指定している地区計画の地区施設道路4地区の整備率が向上した。 ・外壁改善工事等により公営住宅の良質な住宅ストックの形成の指針となる「鴻巣市公営住宅等長寿命化計画」を令和5年度に改訂した。 ・市内住宅の耐震化率を85% (H31) から95% (R5) に向上させることで、地震発生時の被害を低減することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
目標未達成の事業については、鴻巣市における安全・安心のまちづくり計画（防災・安全）（第3期）により引き続き進めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	供用開始地区施設道路 延長（m） / 整備必要地区施設道路 延長（m）	
	最終目標値	79%
	最終実績値	60%
地権者との用地交渉が難航したため。		
2	施設設置済小学校（箇所） / 施設設置対象小学校（箇所）	
	最終目標値	52%
	最終実績値	63%
70%の地方交付税措置があり財源的により有利な緊急防災・減災事業債を活用して整備を行い、社会資本総合交付金を活用しなかった。		
3	実施済み市営住宅棟数（棟） / 実施必要市営住宅棟数（棟）	
	最終目標値	29%
	最終実績値	0%
平成29年度に実施した調査で外壁吹付材からアスベストが検出されたことにより、外壁改善工事を実施できなかったため。		
4	（旧耐震基準のうち耐震性有建物棟数 + 新耐震基準以降の建物棟数） / 市内建物棟数	
	最終目標値	95%
	最終実績値	95%
5	改善済み必要路線延長（m） / 改善必要路線延長（m）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
令和4年度に実施した土地履歴調査の結果、購入予定地の詳細調査が必要となったため。		